

対比でみる飛鳥仏

小金銅仏編(1)

講師 奈良国立博物館名誉館員 鈴木喜博



一光三尊像
(東博蔵四十八体仏のうち143号)
ウィキペディアから

飛鳥時代前期(7世紀前半)の仏像の歴史は法隆寺金堂釈迦三尊(623年)がその中心にあります。その周辺にはミニチュア・サイズの小金銅仏の存在も注目されるどころです。古代小金銅仏ともいわれるこれら一群の中から、飛鳥前期彫刻の成立と展開に大きなサジェスチョンを与える作品を取り上げ、対比の視点から理解を深めたいと思います。

- 1月12日 飛鳥前期の小金銅仏(1) 一鞍作止利の工房様式
- 2月23日 飛鳥前期の小金銅仏(2) 一救世観音型の表現形式
- 3月23日 朝鮮・百済の小金銅仏 一飛鳥前期の仏像の源流

- 日 時 火曜14:00~15:30
- 受講料 3回11,300円(資料代込)
各回3,800円

会場のコロナ対策のため、開始15分前のご入館にご協力ください。

お申し込み方法

ご予約のうえ、下記口座にお振込み下さい。
三菱UFJ銀行 栄町支店 普通
0160603 名義：ソウキシャソフィー
または当日ご持参ください

お申し込み・お問い合わせは



創企舎 ソフィ

〒460-0007 名古屋市中区新栄2-6-13 (共生印刷北館2階)

TEL/FAX **052-684-5894**

時間外:090-8474-6363

E-mail : soukisha-sophy@gd5.so-net.ne.jp

URL: <http://s-sophy.com>

創企舎ソフィ 検索

会場案内図

IMY(アイエムワイ)ビル会議室

〒461-0004 名古屋市中区葵3-7-14

地下鉄東山線「千種」駅①番出口徒歩2分
地下鉄桜通線「車道」駅③番出口徒歩1分
JR「千種」駅徒歩5分(メルパルク北隣)

